



# 第99回 日本医療機器学会大会併設機器展示会 メディカルショー・ジャパン & ビジネスエキスポ 2024

出展のご案内

MEDICAL SHOW JAPAN & BUSINESS EXPO 2024 YOKOHAMA

テーマ

## 99%から100%へ：それぞれの挑戦



会期 2024 / 6 / 20 Thu. ▶▶ 22 Sat.

会場 パシフィコ横浜 展示ホールC

大会長 林 正晃 第一医科株式会社 代表取締役社長

学会大会テーマ

{(医療+技術)×マネジメント}DX  
医療と技術の融合をマネジメントが支えDXで加速する

主催 一般社団法人日本医療機器学会 <https://www.jsmi.gr.jp>

後援 (予定) 厚生労働省／経済産業省／日本医学会／公益社団法人日本看護協会／公益財団法人医療機器センター／  
公益社団法人日本生体医工学会／公益社団法人日本臨床工学技士会／公益社団法人全日本病院協会／  
一般社団法人日本病院会／一般社団法人日本経営協会（順不同）



# ご挨拶

第99回日本医療機器学会大会

大会長 林 正晃

第一医科株式会社 代表取締役社長



大会テーマ:

**{(医療+技術)×マネジメント}DX**

医療と技術の融合をマネジメントが支えDXで加速する

メディカルショージャパン&ビジネスエキスポ2024テーマ:

**99%から100%へ:それぞれの挑戦**

2024年6月20日(木)からパシフィコ横浜で第99回日本医療機器学会大会を開催します。6年ぶりの企業系大会長であり、また第100回大会のプレ大会かつ2023年に100周年を迎えた当学会として、節目感をもち新しい変化のきっかけを得る大会になることを願います。

学会大会併設の「メディカルショージャパン&ビジネスエキスポ2024」では、99から100という数字にちなみ、100%へのワンピースを示す場となることを願い「99%から100%へ:それぞれの挑戦」をテーマに追加いたしました。企業、大学、研究機関、自治体をはじめ、皆様方のご出展を心よりお待ちしております。

当学会が日本医科器械学会として創設された100年前から「医療と技術の融合」への期待感が高くあり続けますが、同時にその成果を医療現場もしくは広く社会に実装する段で困難に直面すると言われます。近年のコロナ禍では多くのアイデアが生まれましたが、運営の仕組みづくりやコストの課題に気づかされました。またここ10年で「医工連携」をキーワードに取り組みられた様々な活動には成功事例が少ないと言われます。医工連携に限らず日々の活動において、何が足りなかったか、どうすればうまくいったかという気づきが皆さんに蓄積され、明日への課題として多くの挑戦がなされている今日、医療と技術の融合に「マネジメント」という視点を加えてお示し頂けないかと考えました。

また、医療現場の2024年問題は、医療に関わる皆様のメンタルや経済的な事情にも踏み込んで議論され、デジタル技術での大きな変化が期待されています。働き方改革、タスクシフトに限らず医療現場の多くの課題に対して「DX」の取り組みをお示し頂きたく存じます。本大会ではDXに精通した美代賢吾先生（国立研究開発法人国立国際医療研究センター 医療情報基盤センター センター長）にプログラム委員長をお引き受けいただきました。

当学会の演題は、手術器具の滅菌・消毒と感染制御、医療機器の保守管理やトレーサビリティ、基礎研究から臨床、教育・人材育成まで網羅し、医療工学の基礎研究や開発も含め、病院・大学・企業・研究所などから幅広い発表がなされております。

皆様には、本大会テーマにはこだわり過ぎず、変化のきっかけとなる多様な事業成果をお示し頂きたく、また演題や製品展示に限らずに積極的なご参画を心よりお願い申し上げます。

末筆となりますが、大会長に選任くださいました会員・役員の皆様に厚くお礼申し上げます。この光栄な機会をしっかりと務める所存でございますので、皆様方にはご指導ご協力のほど何卒よろしくお願ひ申し上げます。

## ■開催概要

展示会名称：**メディカルショー・ジャパン&ビジネスエキスポ2024**  
(第99回日本医療機器学会大会併設機器展示会)

大会長：林 正晃 第一医科株式会社 代表取締役社長

日時：2024年6月20日(木) 13:00～17:30  
21日(金) 10:00～17:30  
22日(土) 10:00～16:00

展示会場：パシフィコ横浜 展示ホールC  
〒220-0012 横浜市西区みなとみらい1-1-1  
TEL：045-221-2155 (代表) <http://www.pacifico.co.jp>

会場面積：3,300㎡

予想参加者：3,500名前後  
(延べ来場者数5,700～6,400名)

入場料：無料(当日登録制)

主催：一般社団法人日本医療機器学会

後援(予定)：厚生労働省／経済産業省／日本医学会／公益社団法人日本看護協会／  
公益財団法人医療機器センター／公益社団法人日本生体医工学会／  
公益社団法人日本臨床工学技士会／公益社団法人全日本病院協会／  
一般社団法人日本病院会／一般社団法人日本経営協会(前回実績、順不同)



パシフィコ横浜



展示会場

# 募集要項

## 1 出展対象製品

1	画像診断システムおよび関連製品	画像診断装置、撮影用具、防護用品など
2	生体現象計測・監視システム	患者モニター、生体検査用機器、内視鏡など
3	医用検体検査機器	臨床化学検査機器、血液検査機器、尿検査機器など
4	処置用機器	注射針、カテーテル、輸液用器具、縫合器、外科用手術材料など
5	施設用機器	洗浄・吸引器、手術台、照明器、滅菌器、滅菌バッグ・インジケーターなど
6	生体機能補助・代行機器	ペースメーカー、除細動器、人工呼吸器、麻酔器、人工腎臓装置、心肺補助装置、血液浄化装置など
7	治療用または手術用機器	マイクロ波治療器、電気刺激装置、電気メス、レーザー治療器、ロボット、理学療法用器械、インプラント、再生医療など
8	鋼製器具	医療用刀、鉗子、ピンセット、整形外科手術用器械器具、拡張器など
9	福祉機器	福祉・介護・在宅医療機器、リハビリ機器など
10	医療 ICT	AI、IoMT、RPA など
11	眼科用品および関連製品	視力補正用眼鏡・レンズ、コンタクトレンズ、検眼用品など
12	衛生材料および衛生用品	不織布ガーゼ、手術用手袋および指サック、ガウンなど
13	家庭用医療機器	マッサージ・治療浴用機器、電気・光線治療器、吸入器、補聴器など
14	医療情報機器・システム	電子カルテ、レセプト、診療支援・在宅医療システムなど
15	保守管理用機器	機器管理システム、もれ電流計、接地抵抗計、シミュレーターなど
16	病院設備機器	電源、搬送、ベッド、カルテ収納ラックなど
17	医薬品	消毒・洗浄用薬品など
18	認証・評価サービス	認証申請・届出等の作成代行など
19	その他	部品・材料、教育機器・機材、PC 関連装置、医療関連サービスなど

## 2 募集予定小間数

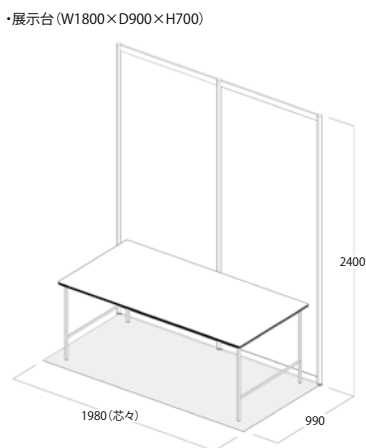
ブース展示：110小間  
ホスピタリティ展示：2社



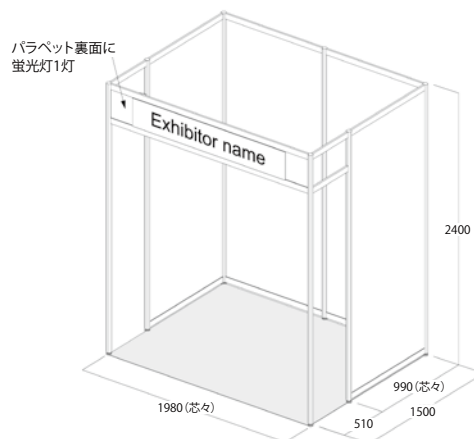
## 3 基礎小間の規格と出展料

基礎小間は以下の2つのタイプ（スタンダードブース及びミニブース）をご用意いたします。  
※いずれのタイプも**システムパネル**になります。

ミニブース



スタンダードブース



1小間のサイズ ※高さは両タイプとも2.4mです。	間口2m×奥行1m=2㎡	間口2m×奥行1.5m=3㎡
出展料（税込）	160,000円（学会企業会員） 200,000円（一般企業）	● 1～4小間まで 210,000円（学会企業会員） 250,000円（一般企業） ● 5～7小間まで 190,000円（学会企業会員） 230,000円（一般企業） ● 8小間以上 170,000円（学会企業会員） 210,000円（一般企業）
基本設備	・バックパネル ・展示台 ・蛍光灯1灯 ・社名板	・バラベットの裏面に蛍光灯1灯 ・バックパネル ・サイドパネル ・展示台 ・社名板
出展料に含まれないもの	備品（床面のカーペット、イス、スポットライト等）の手配 電気工事費 1KWあたり15,000円（税抜き）予定	

※ 4小間以上のお申込みの場合、ご希望の形状（直列小間、ブロック小間のいずれか）をお申し出ください。

※ 5小間以上のお申込みの場合、原則として四方が通路のアイランドブース（独立小間）の配置になります。

※ 5小間以上のお申込みの場合、ご希望のスペースのサイズをお申し出ください。ただし、ご希望に沿えない場合もありますので、予めご承知おきください。

## 4 ホスピタリティ展示について

学会企業会員： 2,000,000円（税込）

一般企業： 2,400,000円（税込）

ホスピタリティ展示とは、展示会場内の専用スペース（64㎡）を買い上げることによって、新製品のデモンストレーションを始め企業セミナーや商談・休憩などのために使用できる企業独自のPRスペースのことをいいます。通常のブース展示と併せて募りますので、奮ってご応募ください。

※ホスピタリティ展示は場所のみの提供になりますので、付帯する設備は「会議机」、「椅子」、「間仕切りパネル」のみになります。また、電気容量はMAXで3KWまで提供します。従って以下の費用は、出展社のご負担になりますので、予めご承知おきください。

- ・3KWを超える電気容量の幹線工事費
- ・ビデオ、通訳機器等オプション機材費
- ・発表用機材および備品使用料（マイク、スクリーン、スライドプロジェクター、レーザーポインター等）
- ・LAN回線 他

※スピーカー・マイクなどのAV機器を使用する際は、近隣ブースの迷惑にならないよう十分配慮してください。

## 5 企業プレゼンテーションについて

以下の要領で企業プレゼンテーションを実施します。ブース展示と連動させることで展示効果を高めることができます。奮ってご応募ください。

- ①場 所：展示会場奥にあるプレゼンテーションスペース（9頁レイアウト案参照）
- ②参加資格：「メディカルショー・ジャパン&ビジネスエキスポ2024」の出展企業に限ります。
- ③費 用：無料
- ④発表形式：口頭発表およびデモンストレーション
  - ・簡易ステージ、マイク、演台、スクリーン、プロジェクターは主催者をご用意いたします。
  - ・プレゼンテーションスペースの天井の照明のみを落とすことが出来ないため、通常の明るさの状態でのプレゼンテーションを行っていただきます。
- ⑤発表時間：応募企業数にもよりますが、1社あたり25分を予定しております。  
※プレゼンの実施日・実施時間は主催者が決定いたします。



## 6 オフィシャルガイドブック広告掲載について

出展各社の企業情報および展示情報（出展製品や展示の見どころ、問い合わせ窓口）をまとめたオフィシャルガイドブックを作成し、来場者に配布します。このガイドブックに有料で広告を掲載することもできます。より一層の展示効果を図るために是非ご利用ください。

- ・ 広告掲載料：1頁当たり44,000円(税込)
- ・ 体裁：約50頁(B6版) ・ 用紙：マットコート紙
- ・ 印刷方法：オフセット印刷/色(墨)
- ・ 作成部数：3,000部 ・ 配布方法：会場にて無料配布
- ・ 申込締切日：2024年2月29日(木)
- ・ 広告原稿提出締切日：2024年4月12日(金)  
※原則としてデータと、データ内容出力紙によるご提出となります。  
PDFの場合：文字フォントを埋め込んでください。  
イラストレーターの場合：フォントをアウトライン化してください。
- ・ 広告寸法：広告掲載は天地182mm×左右128mmです。  
印刷用データB6版全面サイズです。(B6サイズモノクロ版に掲載されます)



過去のガイドブック表紙

## 7 お申込方法（展示・企業プレゼンテーション・広告掲載）

添付の申込書に所定事項をご記入のうえ、本学会事務局（以下、事務局と略します）宛てにFAXまたはメールにてお送りください。なお、展示のお申込みは「申込書①」、企業プレゼンテーション・広告掲載のお申込みは「申込書②」をご使用ください。

## 8 申込締切期限

2024年2月29日（木）

## 9 出展料の納入

2024年3月中旬以降に請求書をお送りいたしますので、請求書記載の払込期限迄にお支払いください。

## 10 申込者からの出展キャンセル

出展申込後、やむを得ない事情により**申込取消**または**小間数の減少変更**をされる場合は、以下の通り規定の取消手数料を申し受けます。予めご承知おきください。なお、取消等の意思表示は、事務局に対しての**書面による通知のみ**を有効とします。

3月1日以降のキャンセルの場合は出展料の2分の1  
小間配置決定後のキャンセルの場合は出展料全額

## 11 主催者による申込受付の保留・取消

出展内容が学術展示会の趣旨にそぐわないと大会長が判断した場合は、申込受付を保留または拒否する場合があります。予めご承知おきください。

例) 医師の転職・アルバイト情報、医師向け不動産投資サービスの紹介 他

## 12 小間配置・展示会の詳細についてのご連絡

### ● 小間配置について

申込小間数や申込順、出展内容等を勘案し主催者が決定します。

### ● 展示会の詳細についてのご連絡

出展社説明会は開催いたしません。前述の小間配置図面は、展示会の詳細（開催時間、搬入出の段取り、装飾に関する注意事項等）をまとめた『出展の手引き』と併せて4月中旬頃までにご担当者様にご連絡いたします。

### ● 装飾物の高さ制限

基礎小間の場合は**2.4m迄**、アイランドブース（5小間以上）のみ**3.6m迄**とします。

### ● アイランドブースの装飾について

小間境界線上に壁面を立てる場合、**各辺の3分の1以上はオープン**の状態にし、周りの他社ブースの見晴らしが悪くならないようにしてください。

## 13 その他

- ・出展製品は、原則として通関手続きが済んでいる貨物に限ります。主催者は、展示会場の保税許可申請をしませんので、外国貨物のまま出展する場合の手続きは、全て出展社が行うものとします。
- ・国外の出展社がビザの取得を必要とする場合は、出展社の責任において作成、手続きを行うものとします。主催者は、国外の出展社に対して招聘保証書、招聘理由書を発行いたしません。
- ・本展示会においては、現金の授受等製品の販売とみなされる行為は一切出来ません。予めご承知おきください。二重価格を連想させる文言（展示会期間限定の割引価格、標準価格の〇〇%オフ等）が出ている張り紙等の掲示も不可とします。
- ・天災事変等主催者の責めによらない事由により展示会を開催することが不可能になった場合、主催者は会期の変更または開催の中止を判断する権限を有します。主催者はこれによって生じる損害について賠償の責めを負いません。なお、展示会の開催を中止することになった場合は、それまでの準備に要した費用の一部を企業様にもご負担いただき、残額を返金いたします。

※天災事変等主催者の責めによらない事由とは、大規模な地震等の自然災害、疫病、戦争、テロ、行政機関の指示・命令・規制などを指します。

# 出展までの流れ

2023年11月下旬 出展申込受付スタート

**2024年2月29日(木) 出展申込締切**

出展を希望される方は、2024年2月29日(木)迄に事務局宛てに出展申込書をご提出ください。

**3月中旬 出展料の請求書を事務局から送付**

3月中旬以降に出展料の請求書を発行しますので、出展料のお払込みは4月30日(火)までをお願いいたします。

**4月中旬 小間配置・展示会の詳細についてのご連絡**

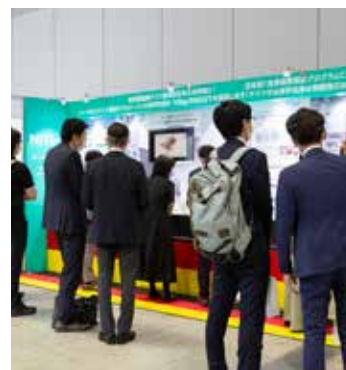
4月中旬頃に、展示会の準備(搬入出・装飾)に関するマニュアル、小間配置図、開催案内状の見本等をお送りします。

**4月下旬 開催案内状を発送予定**

会員(個人・企業)、出展社、関東地区の病院およびメーカー、ディーラー等に開催案内状を一斉発送します。

**6月19日(水)・20日(木)午前中 展示会の準備**

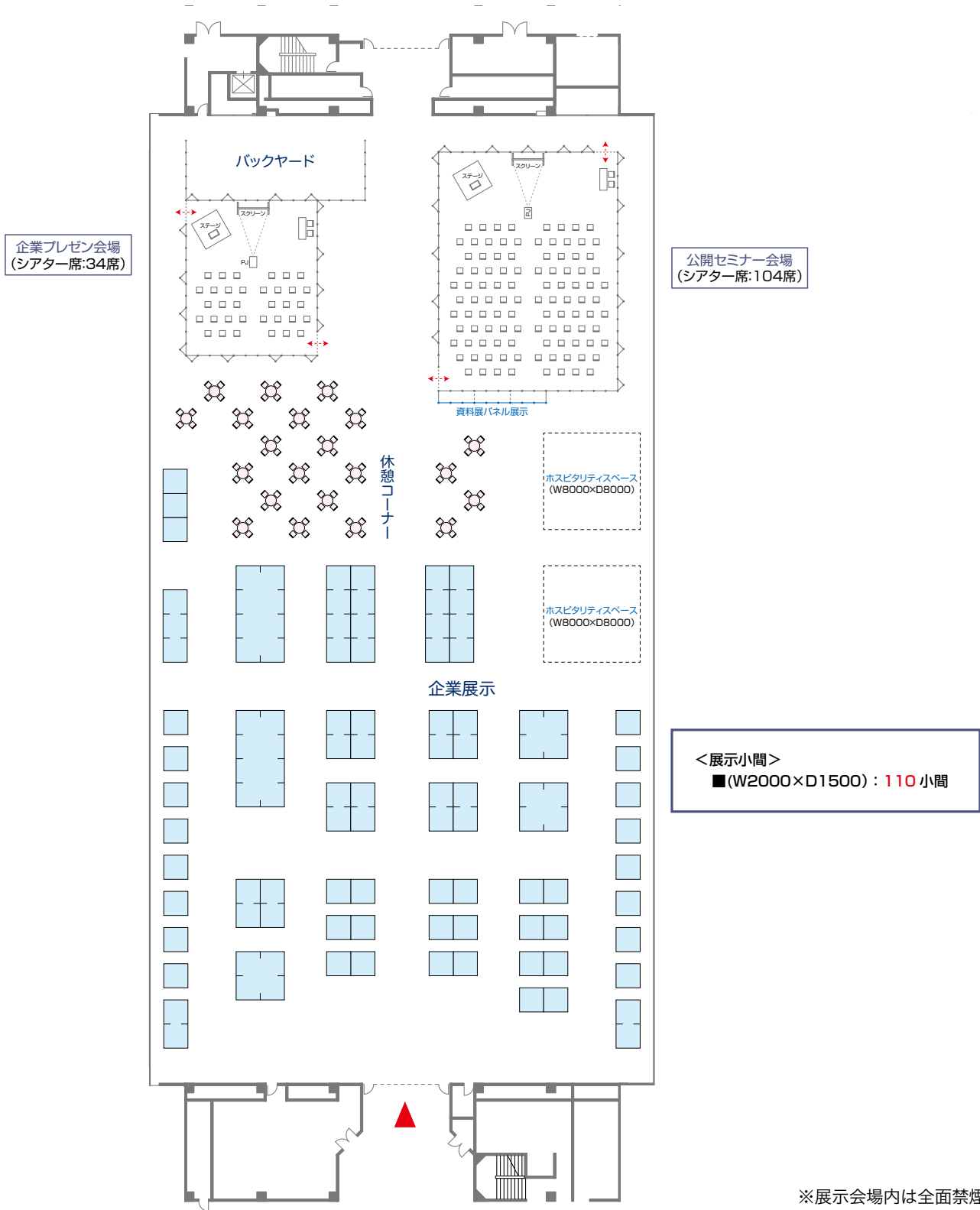
6月19日(水)にブースの設営および装飾作業を、同日の夕刻または翌20日(木)の午前中に出展製品の搬入を予定しております。なお、搬入出は出展各社の時間帯を事務局で予め指定する計画搬入出を予定しております。





# 展示会場レイアウト案

※レイアウトは変更になる可能性があります。



※展示会場内は全面禁煙

## 《会場条件》

- ・学会大会のプログラムに「メディカルショー見学休憩タイム」（6月21・6月22日の両日1時間）を設け、大会参加者を展示会場へ誘導します。

# 来場者動員計画 他

## ①学会誌によるPR

学会誌「医療機器学」（隔月発行）にメディカルショー・ジャパン2024の開催情報を掲載し、会員（個人会員6,224名、企業会員290社）宛てに発送します。

医師・看護師・技士・病院の事務職、メーカー・ディーラー等会員の動員が期待できます。

## ②開催案内状によるPR



過去の案内状

開催地である関東地区を中心に全国主要病院の病院長宛てに開催案内状を送付します。

また、病院で今後使用する医療機器の機種選定に影響がある臨床工学技士/診療放射線技士には最大限に広報活動を行います。

また、出展社には小間数に応じた開催案内状を配付します（1小間につき50枚）。

## ③インターネットによるPR

大会ホームページに最新情報を適宜掲載します。開催前には出展社一覧・小間配置図・プレゼン時間割等も掲載し、出展各社のホームページとリンクさせます。また、来場者の知りたい出展各社の「展示の見どころ」等も順次公開していきますので、PR効果が期待できます。

開催案内状は添付ファイル（PDF）でダウンロードできるようにします。

## ④マスメディアによるPR

日本医科器械新聞、保健産業時報、医理産業新聞等の関連業界紙を通じて幅広く展示会告知を行います。

## ⑤ポスターによるPR

出展社、関連団体等に配付します。

また、本学会の代議員にも配付し病院関係者の動員を促します。

## ⑥公開セミナー開催による集客

関係者の興味を引くような旬なテーマを選び、公開セミナーを開催することにより来場者の動員を図ります。

過去に取扱ったテーマ）

- ・スマート治療室SCOT（Smart Cyber Operating Theater）
- ・経済産業省の医療機器産業政策および医工連携事業化の推進
- ・医療機器業公正競争規約ならびに事例について
- ・UDIの現状と今後の展望
- ・大阪発 医師×ヘルスケアイノベーション  
～ヘルスケアをイノベーションするってなんやの？ 事業化のこたやねん！～
- ・令和時代におけるボーダーレスな医療機器コンプライアンス
- ・医工連携を成功に導くために

## 過去の出展企業（2023年横浜開催） 社名表記は出展時のものです。

### あ

旭化成株式会社  
株式会社アスカメディカル  
アトムメディカル株式会社  
アムテック株式会社  
アルフレッサ ファーマ株式会社  
乾商事株式会社  
株式会社ウドノ医機  
ASP Japan 合同会社  
株式会社エクセルシア  
ECLEVAR MEDTECH SAS  
NCC 株式会社  
株式会社エバ

株式会社エムイーテクニカ  
株式会社エムエス  
エム・エス・シー株式会社

### か

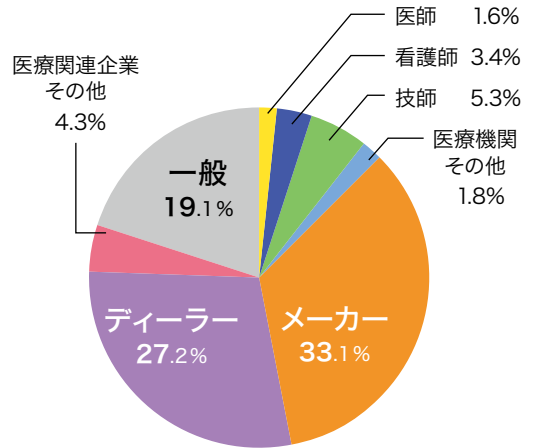
カイ インダストリーズ株式会社  
株式会社北浜製作所  
株式会社キッツマイクロフィルター  
キヤノンメドテックサプライ株式会社  
クリーンケミカル株式会社  
ケイセイ医科工業株式会社  
ゲティンゲグループ・ジャパン株式会社  
寿テクノス株式会社/アールゼロワン株式会社

### さ

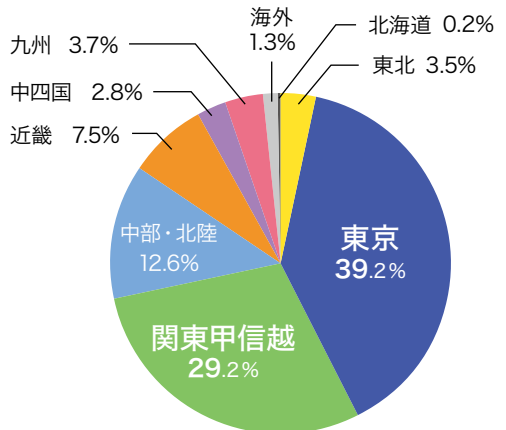
ザイレムジャパン株式会社  
サクラ精機株式会社  
サラヤ株式会社  
株式会社山洋  
GS1ヘルスケアジャパン協議会（GS1 Japan）  
シーバイエス株式会社  
シール栄登株式会社  
株式会社シオダ  
静岡県ファルマバレーセンター/  
山梨県メディカル・デバイス・コリドー推進センター  
ステリスジャパン株式会社  
スリーエムジャパン株式会社

## 来場者分析（2023年横浜開催）

### 業種別分析



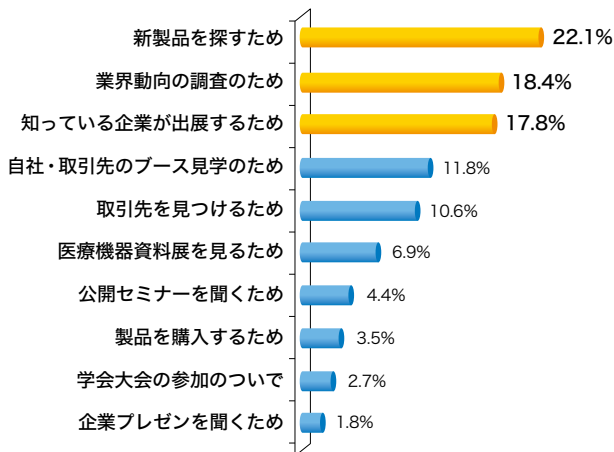
### 地域別分析



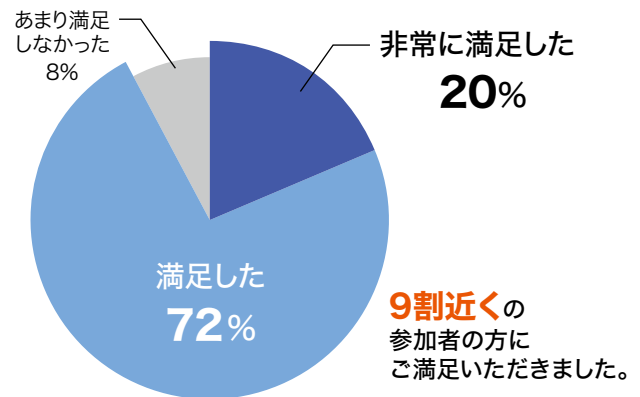
## アンケート集計結果（2023年横浜開催）

### ■来場者アンケート

#### Q1 参加目的について

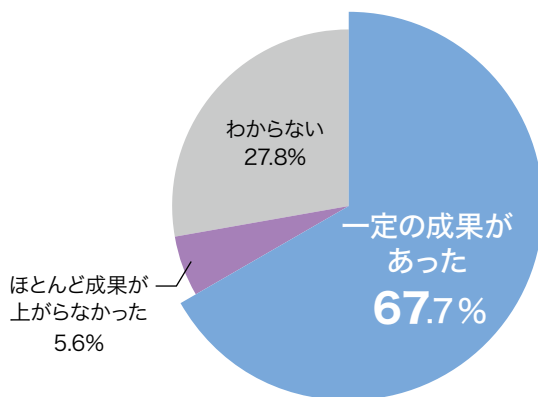


#### Q2 全体の満足度について

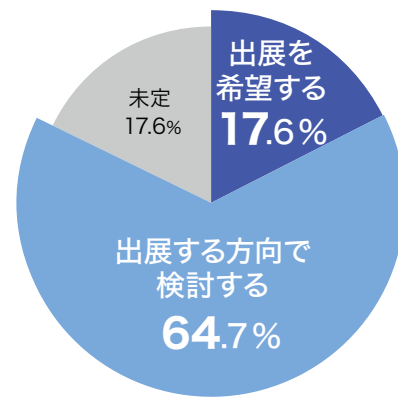


### ■出展社アンケート

#### Q1 出展した成果について



#### Q2 次回の出展予定について



泉工医科工業株式会社

た

第一医科株式会社

大正医科器械株式会社

チヨダエレクトリック株式会社

帝人フロンティア株式会社

DGSHAPE 株式会社

DUPLODEC 株式会社 itokichi

株式会社トゥワン

有限会社東奥電気

東京都医工連携 HUB 機構

株式会社東計電算

東レ株式会社

独立行政法人中小企業基盤整備機構 近畿本部

ドレーグル・ジャパン株式会社

な

株式会社ニチオン

ニプロ株式会社

株式会社日本シューター

は

東大阪市／東大阪市医工連携研究会

株式会社ファーストレイト

ふくしま医療機器開発支援センター

福島県

富士フィルム和光純薬株式会社

ま

三浦工業株式会社

ミズホ株式会社

宮野医療器株式会社

村中医療器株式会社

株式会社名優

株式会社メッツ

メディア株式会社

株式会社メディカルジャパン

株式会社 Medi Plus

（以上 65 社、五十音順）

# 会場案内図



## 交通のご案内

電車 電車・新幹線で	渋谷駅	東急東横線:特急→みなとみらい線 (東急東横線・みなとみらい線 直通運転)		30分	みなとみらい駅	徒歩	3分	パシフィコ横浜
	新宿駅	JR湘南新宿ライン		29分	みなとみらい線 (東急東横線直通)	3分	「クイーンズスクエア 横浜連絡口」より エスカレーターを 乗継ぎ「2F」へ	
	東京駅	JR東海道線		25分	タクシー		7分	
	品川駅	京浜急行:快速特急		15分	(東口ボルタ地下2Fより)			
	新横浜駅	JR横浜線 3分 JR横浜線 (京浜東北線經由東神奈川駅乗り換え) 横浜市営地下鉄	菊名駅 東急東横線 6分 (みなとみらい線直通 みなとみらい駅まで10分)		JR京浜東北線 3分 15分 15分	桜木町駅	徒歩 12分 バス 7分 タクシー 5分	
飛行機で	成田空港	JR成田エクスプレス		90分	みなとみらい線 (東急東横線直通)	3分	みなとみらい駅	徒歩 3分
		リムジンバス (パシフィコ横浜行きは120分)		90分			「クイーンズスクエア 横浜連絡口」より エスカレーターを 乗継ぎ「2F」へ	
	羽田空港	京浜急行		24分	タクシー		7分	
		リムジンバス		30分	(東口 ボルタ地下2Fより)			

お問い合わせ先：一般社団法人 日本医療機器学会事務局

〒113-0033 東京都文京区本郷3-39-15 医科器械会館4F TEL 03-3813-1062 FAX 03-3814-3837